

人形：江戸伝内 結城一糸 結城民子 結城まりな 眞野トウヨウ 土屋渚紗 成田路実 俳優：ハンネ・ディーセル ジェイド・ハイ エリーザベッツ・ホルネッツ／ひびきみか 演奏：稲葉明徳

2023. 糸あやつり人形一糸座
10.5 ^木 Thu → 8 ^日 Sun

シアタートラム
THEATRE TRAM

作：F. カフカ
Kafka
構成・演出：ラーシユ・オイノ
Lars Oyno
Gruenheims Theater
(ダルツムヘテン劇団)

狩師

Der Jäger

F. カフカ 未完の小説

グラス



めして「現在」であったことのない
「過去」に彷徨い続ける、
グラスの物語

お問い合わせ：糸あやつり人形一糸座 TEL: +81-3-313-5205 Mail: info@ishiza.com HP: ishiza.com

ドイツ・シュヴァルツヴァルトに住む獵師グラスは、狩の途中に崖から落ちて死んでしまう。

しかし、死の国へ向かうため海へ出た古びた三本マストの小舟が航路を誤り、永遠に海上を廻り続け、様々な国の港に辿り着く。グラスは生と死の狭間で世界中を彷徨い、千五百年以上にも及ぶ旅をする。カフカが書き終えることのなかった、奇妙な物語。

一糸座は、この興味深い作品をいつか演劇化したいと考えてきましたが、ユーモラスで難解なカフカという巨大な作家に挑むためには、国境を越えた、私達と全く異なる視点が必要だと感じていました。

約6年前に出会ったノルウェー・オスロのグルソムヘテン劇団を主宰するラーシュ・オイノ氏は、20世紀を代表する演劇人、イジュー・グロトフスキの孫弟子にあたり、アントナン・アルトーの影響を強く受けた演出家です。一糸座主宰の江戸伝内は、自身も強くアルトーの影響を受けていることもあり、何度も彼らの作品を観劇し、話し合いを重ね、彼らと共に「獵師グラス」を上演するに至りました。

音楽には、日本的な音楽を取り入れたいとのオイノ氏の希望もあり、伝統的なものから前衛的なものまで幅広い分野で活躍されている稲葉明徳氏を招きました。

強固でしなやかな身体表現にこだわりを持つグルソムヘテン劇団として舞踏家・ひびきみか氏の生ける身体(俳優)と、死せる身体(人形)がコントラストとなり、カフカの描いた生と死の境界を彷徨う物語に挑みます。

Gracchus, a hunter living in Schwarzwald, Germany, falls off a cliff and dies while hunting. However, an old three-masted boat that goes out to sea to go to the land of the dead makes a mistake in its course, and continues to circle the sea forever, arriving at ports in various countries. Gracchus wanders the world between life and death, traveling for more than 1,500 years. A strange story that Kafka never finished writing.

Isshi-za has always wanted to turn this interesting work into a play someday, but we felt that in order to challenge the humorous and esoteric Kafka, a huge writer, we needed a perspective that transcends national borders and is completely different from our own.

About six years ago, we met Mr. Lars Øyno, who presides over the Grusomhetens Theater Company in Oslo, Norway. He is a pupil of a pupil of Jerzy Grotowski, one of the leading theater figures of the 20th century, and is a director who was strongly influenced by Antonin Artaud.

Edo Dennai, the leader of Isshi-za, was strongly influenced by Antonin Artaud himself, so he watched their works many times and had discussions with them, leading to the performance of "Hunter Gracchus" with them.

Mr. Øyno wanted to incorporate Japanese music into the show, so we invited Mr. Akinori Inaba, who is active in a wide range of fields from traditional to avant-garde.

The Grusomhetens theater company, which is particular about strong and supple physical expression, and Butoh dancer Ms. Hibiki Mika, who creates a contrast between the living body (actor) and the dead body (puppet), and we all challenge Kafka's story of wandering the boundary between life and death.

人形遣い Puppeteer



江戸伝内 結城一糸 結城民子 結城まりな 真野トウヨウ 土屋渚紗

俳優 Actor



Hanne Dierckx ハンネ・ディーセル Gisle Hass ジェイド・ハイ Elisabeth Holmertz エリザベツ・ホルメルツ ひびきみか 稲葉明徳 成田路実

演奏 Musician

プロフィール Profile

構成・演出: Lars Øyno ラーシュ・オイノ



ラーシュ・オイノはノルウェーの俳優、監督、劇作家である。彼は1981年から84年にかけてノルウェーの国立芸術アカデミーの演劇アカデミーで就学し、30年以上におわたって映画と演劇の両方で俳優として活躍。1992年にグルソムヘテン劇団を設立し、2002年、同劇団はオスロに独自の劇場を設けた。監督としての責務に加え、国内外で講演やワークショップを実施している。

グルソムヘテン劇団

1989年にトロンデラグ劇場と共同で初演を飾り、1992年に別の団体として設立された。2002年、ノルウェーアートカウンシルとオスロ市の支援を受けて独自の劇場を設立。劇団は、32作品を制作し、日本、ロシア、トルコ、ドイツ、ポーランド、イギリス、スウェーデン、インド、フランス、イラン、アメリカ・ニューヨークのフェスティバルや舞台上で公演を行った。グルソムヘテン劇団は、形而下な伝統を作品の中で演じ、アントナン・アルトーの解剖学的な視点による演劇から基礎となる着想を得ている。劇団は、すべての発端として、身体独自の音楽性、その呼吸と詩を備えた作品を生み出す。

スタッフ Staff

作: F・カフカ 構成・演出: ラーシュ・オイノ (グルソムヘテン劇団)

舞台美術: 濱野社一 音楽: 稲葉明徳 照明: 斉藤茂男 (株式会社レオターククリエイション) 舞台監督: 森下紀彦 舞台監督助手: 神永結花 映像: 横橋裕格 音響: 幸田和真 (株式会社リソフク) 衣裳デザイン: 若男裕史・海史 衣裳製作: 津知道治 衣裳協力: ダグラム 大道具製作: 株式会社糸あやつり人形一糸座 記録映像: 塩田実樹 記録写真: 小野野誠 宣伝美術: 原画 高橋浩人/デザイン 三崎了 宣伝協力: ポスターハリス・カンパニー 人形製作: 田中めぐみ 結城まりな 真野トウヨウ 成田路実 株式会社糸あやつり人形一糸座/平野貴大(ワイヤーアート) 翻訳: イングリッシュスクラム/池上由依子 通訳協力: 丸山あかね 制作: 結城民子 田中めぐみ(株式会社糸あやつり人形一糸座) 協力: 横田祥子 編集制作: アイモ 三浦仁 café オオワニ通り アルファフェニクス

主催: 一般社団法人一糸座 後援: ノルウェー大使館 / 一般社団法人 小平市国際交流協会 (KIEA)

助成: 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 ARTS COUNCIL TOKYO

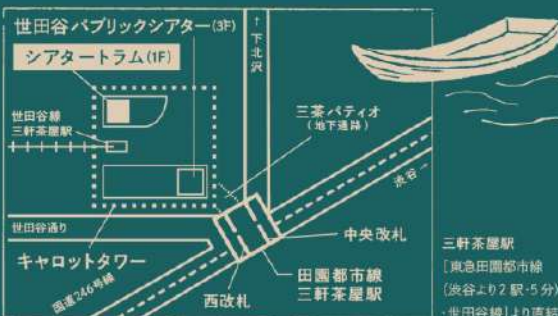
日程・開演時間	10.5 (木) 19:00
	10.6 (金) 19:00 ★バックステージツアー
	10.7 (土) 14:00 ★アフタートーク
	10.8 (日) 14:00

※開場は開演の30分前、受付開始は開演の45分前

会場

シアターラム

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-1-1
Tel.03-5432-1526



チケット

前売り開始……… 2023年8月19日 10:00～

全席自由 前売り・当日同料金

- 一般 4,000円
 - ペア割チケット 7,000円 (2名1組でご利用頂けるお得なチケットです)
- ※自由席のため、並びでのお席をお約束できません。予めご了承ください。

【一糸座のみにて取り扱いチケット】

- U30 3,000円
 - シニア(65歳以上) 3,500円
- ※U30とシニアチケットは、当日ご入場前にご年齢確認のできる身分証をご提示いただけます。
- 10月6日限定バックステージツアー付チケット…各チケットに+500円
- ※終演後の「人形解説付きバックステージツアー(15分～20分ほど)」にご参加いただけます。

チケット取り扱い

糸あやつり人形一糸座

公式サイト <https://www.isshi-za.com/>

※一糸座公式サイトでは、以下の方法での予約が可能です。

- チケットペイ (コンビニ払い・クレジットカード・paypay支払い/コンビニ発券・web チケットなど)
- 当日精算

TEL 042-313-5205 (11時～17時)

世田谷パブリックシアター

03-5432-1515 (10:00～19:00) <https://setagaya-pt.jp/>

※チケットセンター窓口での発売・発券は9月1日より再開いたします。

イープラス

<https://eplus.jp/> (WEB/アプリ/Famiポート)

カンフェティ

WEB <https://www.confetti-web.com/> ※購入時にカンフェティ会員登録が必要(無料)

電話 カンフェティチケットセンター 0120-240-540 (平日10:00～18:00)

車椅子スペースのご案内 (定員有・要予約)

料金: 一般料金より10%割引 (付添者は1名まで無料)

申込: 劇場チケットセンター 03-5432-1515 へ

託児サービスのご案内 (定員有・要予約)

料金: 2,200円

対象: 生後6ヶ月以上9歳未満(障害のあるお子様についてはご相談ください)

申込: 劇場 03-5432-1526 へ (ご希望日の3日前正午まで)

お問い合わせ

糸あやつり人形一糸座 TEL: 042-313-5205 E-mail: info.isshi-za@gmail.com

公演情報発信中! Twitter: @edoitcayatsuri Instagram: issihi-za